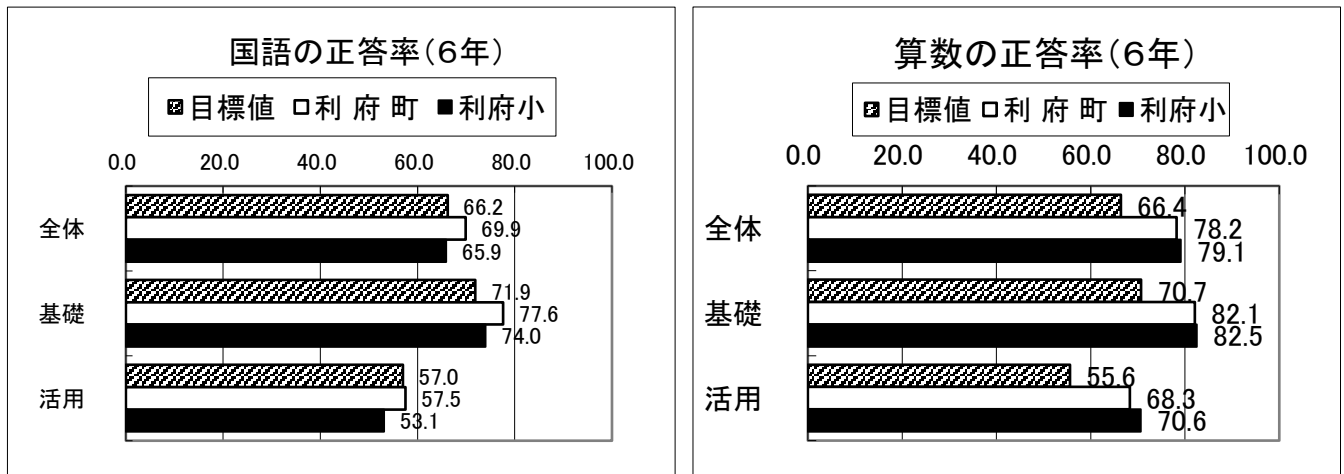


令和2年度 利府町標準学力調査の結果とこれからの取組（6学年）

1月に行われた利府町標準学力調査の結果についてお知らせいたします。また、児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取組方等についてお子さんと話し合い、励ましの言葉を掛けていただければと思います。

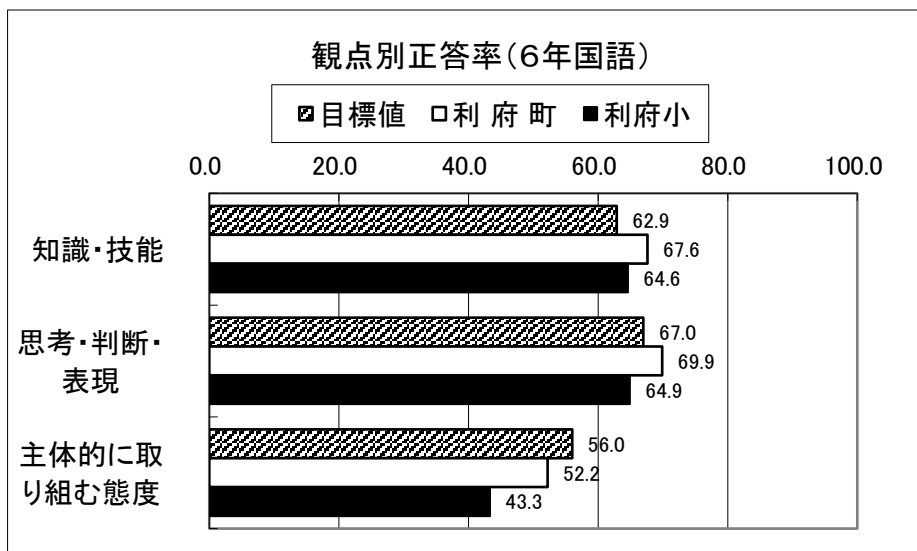
6学年全体の結果から

目標値とは、データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが、およそ全国平均の数値と近いもので、結果を比較する目安となる数値です。



- 国語については、全体で0.3ポイント目標値を下回っています。基礎では2.1ポイント目標値を上回っていますが、活用では3.9ポイント目標値を下回っており、活用力が不十分であることが表れています。
- 算数については、全体で12.7ポイント目標値を上回っています。基礎では11.8ポイント、活用では15.0ポイント目標値を上回っていることから、学習内容が身に付いていることが分かりました。

【国語】 ◎ よくできていた点 ● 課題としてあげられる点



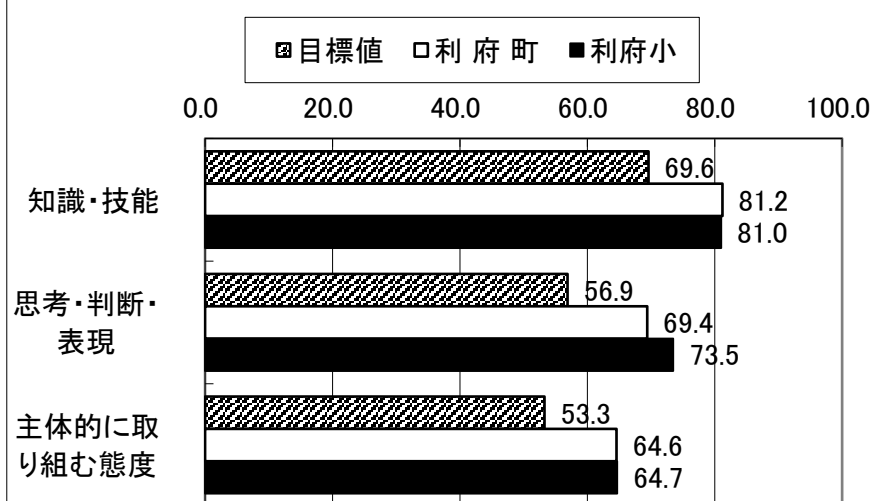
- ◎ 第6学年の配当漢字を読む問題がよくできていました。
- ◎ 物語や説明文の内容を読み取る問題の正答率が高くなっていました
- 指定された文字数や2段落構成で文章を書く問題に課題が見られました。
- 話し合いの工夫や話し手の意図を考えながら、内容を聞き取る問題の正答率が低くなっていました。

【算 数】

◎ よくできていた点

● 課題としてあげられる点

観点別正答率(6年算数)



◎ 分数のかけ算・わり算の問題では、計算、文章問題ともに高い正答率になっていました。

◎ 線対称、点対称の性質を理解し、作図する問題の正答率が高くなっていました。

◎ 拡大や縮図の性質を利用した問題を解くことができていました。

◎ 文字を使った式が表す場面を選ぶ問題の正答率が、高くなっていました。

● 分数倍の文章問題を解くための式を立式する問題の正答率が低くなっていました。

個人票『あなたの結果』の見方

① 教科正答率(%)

全て正解の場合は100%になります。「あなた」の欄のお子さんの数値と目標(到達してほしい数値)を比較しておおよその目安としてください。

右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

② 内容別の正答率

国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により、3段階で表されています。特に▲は、内容が十分に身に付いていないことを表します。

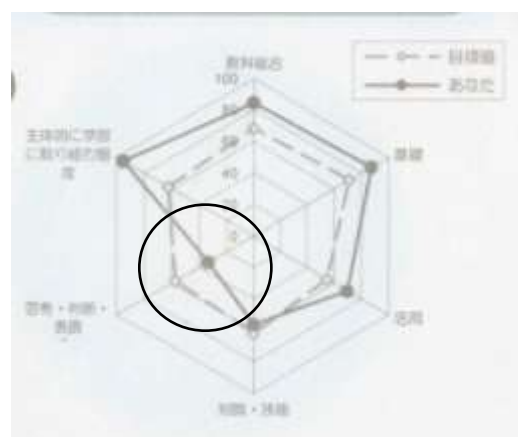
表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

(例) 小学校6年 算数

問題の内容	正答率(%)		評価
	あなた	目標値	
文字と式	80.0	82.5	○
拡大図と縮図	87.5	77.9	◎
対称な形	65.4	81.4	▲
▲の評価である「対称な形」の学習が十分に身に付いていないことが分かります。			
総合	78.5	79.5	○

※詳しくは、個人票の裏面をご覧ください。

③ 領域別のグラフ



『目標値』より内側の値(○の中の部分)は目標に届かなかったことを表します。